

青森市中期財政見通し

(H26.8月試算)

試算の変更点（H26.2月試算からの修正点）

番号	項目	内容
	H25決算見込反映	<ul style="list-style-type: none"> ・実質収支見込1,591百万円 （3基金取崩し 1,800百万円 予算5,142百万円(土地開発公社分除く) 決算3,342百万円) ・H26への繰越事業及びH25年度債確定による影響を反映
	H26補正予算反映	<ul style="list-style-type: none"> ・補正予算（9月補正案含む）の影響を反映
	H26普通交付税本算定額反映	現在計上額 30,173百万円 H26本算定額 31,962百万円 差引き影響額（ - ） 1,789百万円/年 H25錯誤影響額を含む
	特別職等の職員給与	<ul style="list-style-type: none"> ・市長・副市長、区長、公営企業管理者、教育長、代表監査委員は自主削減をH28まで継続 ・議員報酬等はH26.11.25まで 10%を反映
	余剰ごみ処理費用反映	ごみ減量化が計画どおり進まず、新ごみ処理施設の可能処理量を上回る見込み ごみ減量化への取組を強化するが、各年度の減量度合いを判断するのは困難であるため、現在のごみ量のままで推移した場合で試算
	アウガ再生支援反映	第2次再生計画（案）に基づき元金5年間返済繰り延べ及び利率低減の支援実施
	橋梁長寿命化修繕費用反映	平成25年度に策定した「橋梁長寿命化計画」に基づき橋梁補修を実施
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・除排雪経費の労務単価上昇影響 ・下水道・農業集落排水使用料改定に伴う影響（現在、諮問案で試算） ほか

影響額は
11・12頁
照

中期財政見通し（H26.8月試算）に反映されている主な大規模プロジェクト等

○中期財政見通しに反映されている主な事業

プロジェクト名	(単位：億円)				事業期間 (財政計画期間内)	摘 要
	事業費	国県他	市債	一般財源		
合併特例債事業(浪岡地区4事業)	60.0	11.3	45.3	3.4	H23～H27	うち特例債45.1億円
新ごみ処理施設整備事業	132.8	42.3	77.6	12.9	H23～H26	地域の元気臨時交付金充当
小学校給食センター整備事業	24.8	19.4	4.6	0.8	H23～H25	地域の元気臨時交付金充当
市営住宅整備事業(幸畑第二・小柳第一団地)	30.4	15.0	15.0	0.4	H23～H27	
八甲田丸関連	6.8		5.3	1.5	H24～H27	
母子生活支援施設整備(すみれ寮)	5.0	1.3	2.9	0.8	H24～H25	
小・中学校整備事業 (横内小・金沢小・小柳小・東中・筒井中)	56.3	22.8	22.6	10.9	H23～H27	地域の元気臨時交付金充当
清掃工場解体費(三内・梨の木(除染のみ))	7.8			7.8	H23～H27	
総合交通戦略(フィーダー関連)	4.5	0.7		3.8	H23～H27	
医療費助成(現物支給化影響)	2.0	0.6		1.4	H25～H27	
情報システム開発費(H27稼動)	26.9			26.9	H24～H26	
支所再整備事業 (横内、後潟、原別、浜館、奥内)	3.4 (4.0)	2.6 (2.6)	0.5 (1.0)	0.3 (0.4)	H25～H27 (H25～H29)	地域の元気臨時交付金充当
庁舎整備事業(第一期分)	99.6	9.4	74.1	16.1	H24～H32	
国保法定外繰出(ペナルティ分+激変緩和分)	15.1			15.1	H25～H27	
浪岡最終処分場適正廃止対策	5.5 (23.0)			5.5 (23.0)	H26～H27 (H26～H31)	想定処理費1,474～2,902 百万円の中間値を計上
橋梁長寿命化修繕事業	6.5	3.6	2.6	0.3	H26～H27	事業期間～H36見込

○財政見通しに含まれていない主な事業

- ・操車場跡地利用促進事業 【青森操車場跡地利用計画審議会の答申を踏まえ、現在検討中】
- ・青森駅周辺まちづくり関連事業 【引き続き協議・検討を要するため】

青森市財政プラン2011における目標

【変更前】庁舎整備事業（H26.2月試算）

（単位：百万円）

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	計
事業費	11		160	484	1,925	2,403	4,008	185	782	9,958
国・県支出金			32	94	223	266	444			1,059
市債			50	292	1,562	1,905	2,671	116	586	7,182
うち通常債			50	292	209	471	2,671	116	586	4,395
うち特例債					1,353	1,434				2,787
一般財源	11		78	98	140	232	893	69	196	1,717



1,530百万円

【変更後】庁舎整備事業（H26.8月試算）

（単位：百万円）

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	計
事業費	11		39	191	453	1,849	4,030	2,447	938	9,958
国・県支出金			7	26	21	178	444	266		942
市債			10	101	377	1,540	3,066	1,612	704	7,410
うち通常債			10	101	377	179	1,265	1,612	704	4,248
うち特例債						1,361	1,801			3,162
一般財源	11		22	64	55	131	520	569	234	1,606

1,509百万円

H27基金残高目標額の変更 65.3億円 65.1億円

合併特例債充当額の増、事業開始時期のずれ等により、H28～32の庁舎整備に要する一般財源が1,509百万円となる。

基金残高目標：3基金残高50億円確保 + H28以降の庁舎整備に要する一般財源

(単位：百万円)

端数処理による積上げのため計
と一致しない

平成26年8月試算（今回）

区 分		財政計画期間				財政計画期間外				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
歳 入	市税	35,411	35,812	34,515	33,803	33,995	34,045	33,491	33,537	
	譲与税・交付金	4,469	4,518	4,699	6,681	6,430	6,430	6,430	6,000	
	地方交付税	30,863	28,512	27,744	27,992	27,682	27,560	27,437	27,314	
	国・県支出金	28,783	36,324	32,019	30,310	30,689	31,628	33,146	33,621	
	市債	10,271	14,444	14,509	7,521	7,118	8,033	10,243	8,329	
	その他	9,467	8,208	8,769	7,169	7,367	7,109	6,763	7,127	
	歳入合計	119,264	127,818	122,255	113,476	113,281	114,805	117,510	115,928	
歳 出	義務的経費	66,296	66,768	68,030	67,129	67,912	68,109	68,349	69,600	
		人件費	13,006	12,910	13,313	12,225	11,775	11,492	11,232	11,195
		扶助費	36,580	36,732	37,393	38,161	39,201	40,431	41,896	43,651
		公債費	16,710	17,126	17,324	16,743	16,936	16,186	15,221	14,754
	普通建設事業費	9,422	18,416	16,880	7,239	6,207	7,432	9,764	7,813	
	繰出金	17,636	19,300	19,212	18,125	18,025	18,312	18,151	18,297	
		うち公営企業 ・準公営企業	4,632	4,632	4,659	4,396	4,237	4,140	3,917	3,928
	その他	23,998	22,015	25,644	22,806	22,373	22,384	22,484	22,601	
歳出合計	117,352	126,499	129,766	115,299	114,517	116,237	118,748	118,311		
収入確保と経費節減額				800	800	800	800	800	800	
シーリングによる歳出抑制					39	39	39	39	39	
単年度収支 A = - + +		1,912	1,319	6,711	984	397	593	399	1,544	
翌年度繰越金			1,591							
翌年度繰越財源			406							
前年度決算剰余金の1/2以上			800	800						
基金運用益			15	59						
基金残高（前年度末残高+A- - + +）		13,305	13,442	7,590	6,606	6,209	5,616	5,217	3,673	
	うち元気臨時交付金積立分		2,665	全額取崩し						
	その他	13,305	10,777	7,590	6,606	6,209	5,616	5,217	3,673	
市債残高		167,237	167,007	166,740	159,514	151,581	145,244	141,988	137,429	
うち臨時財政対策債		37,487	41,408	44,767	46,380	47,723	48,672	49,292	50,803	

(参考)

(単位：百万円)

端数処理による積上げのため計
と一致しない

H26予算編成前段階の財政計画（平成25年10月計画）

区 分		財政計画期間				財政計画期間外		
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
歳 入	市税	35,411	34,223	33,841	33,578	33,771	34,103	
	譲与税・交付金	4,469	4,260	4,381	4,635	4,386	4,386	
	地方交付税	30,863	27,395	27,642	27,890	27,558	27,388	
	国・県支出金	28,783	38,451	29,399	28,865	29,458	30,615	
	市債	10,271	14,868	13,539	9,352	10,841	11,047	
	その他	9,467	8,980	7,390	6,750	6,438	6,324	
	歳入合計	119,264	128,177	116,192	111,070	112,452	113,863	
歳 出	義務的経費	66,296	68,333	68,346	68,214	69,113	70,024	
		人件費	13,006	13,292	12,617	11,891	11,515	11,448
		扶助費	36,580	37,723	38,224	39,106	40,182	41,532
		公債費	16,710	17,318	17,505	17,217	17,416	17,044
	普通建設事業費	9,422	21,354	14,132	6,668	8,101	9,255	
	繰出金	17,636	19,066	19,315	17,720	17,672	17,688	
		うち公営企業 ・準公営企業	4,632	4,424	4,498	4,337	4,223	4,022
		その他	23,998	22,256	21,200	19,138	18,878	18,884
歳出合計	117,352	131,009	122,993	111,740	113,764	115,851		
収入確保と経費節減額			800	800	800	800	800	
シーリングによる歳出抑制				39	78	78	78	
単年度収支 A = - + +		1,912	2,032	5,962	208	434	1,110	
基金残高		13,384	12,191	6,229	6,437	6,003	4,893	
	うち財政調整積立金	6,694	6,694	6,229	6,229	6,003	4,893	
	うち元気臨時交付金積立分		1,378	全額取崩し				
市債残高		167,237	167,304	165,693	159,671	155,830	152,512	
	うち臨時財政対策債	37,487	41,349	44,529	47,244	48,927	50,002	

地方自治法第233条の2による繰入800 + 基金運用益39含む

(参考)

(単位：百万円)

端数処理による積上げのため計
と一致しない

H26予算編成後の財政見通し(平成26年2月見通し)

区 分		財政計画期間				財政計画期間外			
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
歳 入	市税	35,411	35,721	34,515	33,803	33,995	34,045	33,491	
	譲与税・交付金	4,469	4,409	4,705	6,687	6,436	6,436	6,436	
	地方交付税	30,863	27,431	26,145	26,393	26,120	26,070	26,020	
	国・県支出金	28,783	41,264	30,272	29,641	30,171	30,906	32,493	
	市債	10,271	15,735	13,705	7,265	7,876	7,916	9,496	
	その他	9,467	8,174	8,560	7,474	7,671	7,413	7,067	
	歳入合計	119,264	132,734	117,902	111,263	112,269	112,786	115,003	
歳 出	義務的経費	66,296	68,619	67,451	67,029	67,839	68,650	69,156	
		人件費	13,006	13,294	13,271	12,202	11,752	11,468	11,208
		扶助費	36,580	37,917	36,856	37,632	38,673	39,904	41,369
		公債費	16,710	17,408	17,324	17,195	17,414	17,278	16,579
	普通建設事業費	9,422	21,390	14,598	6,897	7,075	7,216	9,259	
	繰出金	17,636	19,461	19,202	17,782	17,545	17,676	17,516	
		うち公営企業 ・準公営企業	4,632	4,424	4,659	4,396	4,237	4,140	3,917
	その他	23,998	25,091	24,848	22,503	22,008	22,019	22,119	
歳出合計	117,352	134,561	126,099	114,211	114,467	115,561	118,050		
収入確保と経費節減額			800	800	800	800	800	800	
シーリングによる歳出抑制					39	39	39	39	
単年度収支 - + +		1,912	1,027	7,397	2,109	1,359	1,936	2,208	
基金残高		13,305	¹ 13,134	² 5,778	3,669	2,310	374	1,834	
	うち元気臨時交付金積立分		2,692	全額取崩し					
	その他	13,305	10,442	5,778	3,669	2,310	374	1,834	
市債残高		167,237	168,289	167,217	159,708	152,491	145,405	140,485	
	うち臨時財政対策債	37,487	41,397	44,568	45,299	45,825	45,973	45,781	

1 地方自治法第233条の2による繰入800 + 基金運用益56含む

2 基金運用益41含む

H25.10月計画（目標）との比較

H25.10月 予算編成前 計画

(一般会計、単位:百万円)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
単年度収支	3,717	3,147	1,912	2,032	5,962	208
3基金残高	9,611	12,471	13,305	12,191	6,229	6,437
市債残高	174,774	170,956	167,237	167,304	165,693	159,671
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	37,487	41,349	44,529	47,244

H26.8月試算
目標変更後 6,509百万円

3基金残高 目標(変更後)不達成
(目標比 2,840百万円)

H26.2月 予算編成後 試算

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
単年度収支	3,717	3,147	1,912	1,027	7,397	2,109
3基金残高	9,611	12,471	13,305	13,134	5,778	3,669
市債残高	174,774	170,956	167,237	168,289	167,217	159,708
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	37,487	41,397	44,568	45,299

H26.2月試算より2,937百万円改善

主な改善要素

H25決算見込反映
基金取崩し減額:1,800百万円

H26普通交付税本算定反映
H27影響額:1,789百万円

H26.8月 試算(今回)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
単年度収支	3,717	3,147	1,912	1,319	6,711	984
3基金残高	9,611	12,471	13,305	13,442	7,590	6,606
市債残高	174,774	170,956	167,237	167,007	166,740	159,514
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	37,487	41,408	44,767	46,380

比較

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
単年度収支	-	-	-	3,351	749	1,192
3基金残高	-	-	-	1,251	1,361	169
市債残高	-	-	-	297	1,047	157
うち臨時財政対策債	-	-	-	59	238	864

3基金残高 目標(変更後)達成
(目標比+97百万円)

H25.10月計画（目標）との比較

H25.10月 予算編成前 計画

財政計画期間

財政計画期間外

(一般会計、単位:百万円)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
単年度収支	3,717	3,147	1,912	2,032	5,962	208	434	1,110	-	-
3基金残高	9,611	12,471	13,305	12,191	6,229	6,437	6,003	4,893	-	-
市債残高	174,774	170,956	167,237	167,304	165,693	159,671	155,830	152,512	-	-
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	37,487	41,349	44,529	47,244	48,927	50,002	-	-

H26.2月 予算編成後 試算

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
単年度収支	3,717	3,147	1,912	1,027	7,397	2,109	1,359	1,936	2,208	-
3基金残高	9,611	12,471	13,305	13,134	5,778	3,669	2,310	374	1,834	-
市債残高	174,774	170,956	167,237	168,289	167,217	159,708	152,491	145,405	140,485	-
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	37,487	41,397	44,568	45,299	45,825	45,973	45,781	-

H26.8月 試算（今回）

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
単年度収支	3,717	3,147	1,912	1,319	6,711	984	397	593	399	1,544
3基金残高	9,611	12,471	13,305	13,442	7,590	6,606	6,209	5,616	5,217	3,673
市債残高	174,774	170,956	167,237	167,007	166,740	159,514	151,581	145,244	141,988	137,429
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	37,487	41,408	44,767	46,380	47,723	48,672	49,292	50,803

前回試算(H26.2月試算)と今回の主な乖離

【符号 + : 基金増要素、 : 基金減要素 乖離額は基金残高への影響額】

H25決算見込(乖離額 ~ H27:1,800百万円)

- ・収入確保と経費節減に努めた結果、平成25年度の実質収支見込は15億9,110万円
- ・歳入不足を埋めるための3基金取崩し額は、予算額51億4,196万円に対し決算額33億4,196万円となり18億円の減

H26普通交付税本算定(乖離額 ~ H27:3,578百万円、~ H31:10,040百万円)

平成26年度は普通交付税額約266億7,400万円、臨時財政対策債振替額約52億8,800万円の計約319億6,200万円となり、平成26年度当初予算額と比較すると約17億8,900万円の増

H26当初予算額との比較 (単位:百万円)

区分	普通交付税額	臨時財政対策債振替額	実質的普通交付税額
H26当初予算額	25,075	5,098	30,173
H26算定額	26,674	5,288	31,962
差額	1,599	190	1,789

前年度普通交付税額との比較 (単位:百万円)

区分	普通交付税額	臨時財政対策債振替額	実質的普通交付税額
H25交付額	26,361	5,523	31,884
H26算定額	26,674	5,288	31,962
差額	313	235	78

H26.2月試算との比較

(単位:百万円)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
財政計画計上額	30,173	30,421	30,143	30,082	30,022	29,961	180,802
見込額	31,962	32,210	31,888	31,741	31,594	31,447	190,842
影響額(乖離)	1,789	1,789	1,745	1,659	1,572	1,486	10,040

前回試算(H26.2月試算)と今回の主な乖離

余剰ごみ処理費用(乖離額 ~H27: 255百万円、~H31: 1,523百万円)

現在のごみ量のままで推移した場合で試算すると、平成27年度に見込まれる予定外の支出額が約2億5,500万円、平成28年度以降は「あおひらクリーンセンター」から新清掃工場への脱水汚泥の搬入が始まること等により各年度約3億1,700万円の支出

平成27年度から平成31年度までの5年間で約15億2,300万円の影響

(単位:百万円)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
財政計画計上額	0	0	0	0	0	0	0
見込額	0	255	317	317	317	317	1,523
影響額(乖離)	0	255	317	317	317	317	1,523

アウガ再生支援(乖離額 ~H27: 354百万円、~H31: 387百万円)

前回試算までは、平成26年度から平成30年度までの5年間で元金5億6,393万円、利息分3,354万円、計5億9,747万円を、貸付金の返済収入として財政見通しに反映

再生支援の実施により、5年間の収入見込が1,076万円となり、差し引き約5億8,671万円の影響(平成31年度に繰延した2億円が返済となるため31年度までの影響では約3億8,700万円)

(単位:百万円)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
財政計画計上額	279	80	80	80	79	79	677
見込額	3	2	2	2	2	279	290
影響額(乖離)	276	78	78	78	77	200	387

前回試算(H26.2月試算)と今回の主な乖離

橋梁長寿命化修繕費用(乖離額 ~H27: 29百万円、~H31: 185百万円)

- ・平成25年度に策定した「橋梁長寿命化計画」に基づき橋梁補修を実施
- ・対象橋梁は橋長15m以上の重要橋で青森地区95橋、浪岡地区33橋の計128橋

(単位:百万円)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
事業費	0	636	603	770	483	470	2,962
特定財源	0	607	576	735	461	449	2,829
整備時一般財源	0	29	27	35	22	21	133
公債費	0	0	4	9	15	24	52
影響額(乖離)	0	29	31	44	37	45	185

(参考)

青森駅周辺まちづくり関連事業の影響

青森駅周辺整備事業は、JR東日本や青森県など関係者間における合意形成と、事業実施が可能な財政環境が整い次第、議会・市民の理解を得たうえで進めることとしており、現段階では「財政見通しに含まれていない主な事業」に整理されている。

平成26年第2回定例会において「青森駅周辺整備推進事業を計画どおり実行するよう求める決議」が採択されるなど、事業推進を求める意見がある一方で、事業を実施する場合には多額の財政支出を伴い、将来世代への負担が見込まれるところである。

関係者間の協議が整っていないことから正確な事業費及び財源構成の算出は出来ないが、現時点での概算事業費は、以下のとおりとなる。（都市サービス施設を除く）

（単位：百万円）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
事業費	94	298	799	1,442	5,255	278	8,166
特定財源	国庫支出金	25	143	341	649	125	3,648
	市債	62	123	412	714	138	4,050
	その他						0
整備時一般財源	7	32	46	79	289	15	468
公債費		1	3	10	25	73	112
影響額	7	33	49	89	314	88	580

市債償還の据置期間が終了し、元金償還が始まると、300百万円/年の償還額となる（借入先・借入条件により変動有り）

(参考)

青森駅周辺まちづくり関連事業の影響を反映させた場合の平成26年8月試算

(単位：百万円)

端数処理による積上げのため計と一致しない

区 分		財政計画期間				財政計画期間外				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
歳 入	市税	35,411	35,812	34,515	33,803	33,995	34,045	33,491	33,537	
	譲与税・交付金	4,469	4,518	4,699	6,681	6,430	6,430	6,430	6,000	
	地方交付税	30,863	28,512	27,744	27,992	27,682	27,560	27,437	27,314	
	国・県支出金	28,783	36,324	32,044	30,453	31,030	32,277	35,511	33,746	
	市債	10,271	14,444	14,571	7,644	7,530	8,747	12,844	8,467	
	その他	9,467	8,208	8,769	7,169	7,367	7,109	6,763	7,127	
	歳入合計	119,264	127,818	122,342	113,742	114,034	116,168	122,476	116,191	
歳 出	義務的経費	66,296	66,768	68,030	67,130	67,915	68,119	68,374	69,673	
		人件費	13,006	12,910	13,313	12,225	11,775	11,492	11,232	11,195
		扶助費	36,580	36,732	37,393	38,161	39,201	40,431	41,896	43,651
		公債費	16,710	17,126	17,324	16,744	16,939	16,196	15,246	14,827
	普通建設事業費	9,422	18,416	16,974	7,537	7,006	8,874	15,019	8,091	
	繰出金	17,636	19,300	19,212	18,125	18,025	18,312	18,151	18,297	
		うち公営企業 ・準公営企業	4,632	4,632	4,659	4,396	4,237	4,140	3,917	3,928
		その他	23,998	22,015	25,644	22,806	22,373	22,384	22,484	22,601
繰出合計	117,352	126,499	129,860	115,598	115,319	117,689	124,028	118,662		
収入確保と経費節減額				800	800	800	800	800	800	
シーリングによる歳出抑制					39	39	39	39	39	
単年度収支 A = - + +		1,912	1,319	6,718	1,017	446	682	713	1,632	
翌年度繰越金			1,591							
翌年度繰越財源			406							
前年度決算剰余金の1/2以上			800	800						
基金運用益			15	59						
基金残高(前年度末残高+A- - + +)		13,305	13,442	7,583	6,566	6,120	5,438	4,725	3,093	
	うち元気臨時交付金積立分		2,665	全額取崩し						
	その他	13,305	10,777	7,583	6,566	6,120	5,438	4,725	3,093	
市債残高		167,237	167,007	166,802	159,699	152,178	146,555	145,899	141,474	
うち臨時財政対策債		37,487	41,408	44,767	46,380	47,723	48,672	49,292	50,803	

(参考)

青森駅周辺まちづくり関連事業の影響を反映させた場合の比較

財政計画期間

財政計画期間外

H26.8月 試算（青森駅周辺まちづくり関連事業含まず）

（一般会計、単位：百万円）

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
単年度収支	3,717	3,147	1,912	1,319	6,711	984	397	593	399	1,544
3基金残高	9,611	12,471	13,305	13,442	7,590	6,606	6,209	5,616	5,217	3,673
市債残高	174,774	170,956	167,237	167,007	166,740	159,514	151,581	145,244	141,988	137,429
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	37,487	41,408	44,767	46,380	47,723	48,672	49,292	50,803

H26.8月 試算（青森駅周辺まちづくり関連事業含む）

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
単年度収支	3,717	3,147	1,912	1,319	6,718	1,017	446	682	713	1,632
3基金残高	9,611	12,471	13,305	13,442	7,583	6,566	6,120	5,438	4,725	3,093
市債残高	174,774	170,956	167,237	167,007	166,802	159,699	152,178	146,555	145,899	141,474
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	37,487	41,408	44,767	46,380	47,723	48,672	49,292	50,803

- 比較

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
単年度収支	-	-	-	-	7	33	49	89	314	88
3基金残高	-	-	-	-	7	40	89	178	492	580
市債残高	-	-	-	-	62	185	597	1,311	3,911	4,045
うち臨時財政対策債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

財政プランに影響を及ぼす今後の変動要素

番号	項目	状況
	操車場跡地利用促進事業	青森操車場跡地利用計画審議会の答申を踏まえ現在検討中
	豪雪による除排雪経費の増加	近年の豪雪等により当初予算額を大幅に上回る傾向が続いており、現計予算と直近5年平均を比較すると約415百万円の乖離が生じている
	石江土地区画整理地内保留地を売却できなかった場合の財政負担	平成27年度までを集中売却期間として、あっせん制度、用地取得費助成、利子補給助成等により販売促進を図っている（公債費（満期一括償還額）H28:179百万円、H29:233百万円、H30:165百万円、H31:519百万円・・・）
	H25.7.31付 市町村建設計画変更についての浪岡自治区地域協議会からの容認の条件	「浪岡地区の施設の老朽化対策」「農業の活性化」「浪岡地区地域振興のための基金設立」について検討中
	子ども子育て支援新制度	H27.4月からの制度開始に向け計画策定中
	一般廃棄物最終処分場長期供用に係る全体調査結果	一般廃棄物最終処分場の長期供用のために必要な対策を検討するための調査を実施中
	介護保険事業特別会計繰出金	高齢化等の影響により次期（6期）計画以降、保険給付費の増額が見込まれる
	道路ストック総点検結果	15m以下の橋梁等を対象に今年度点検を実施中
	民間建物（義務付け分）耐震診断結果	耐震改修に対する補助が必要となる可能性有り
	その他（市長マニフェスト等）	子ども医療費助成の拡大（No.46） 「新・青函博」の開催（No.84） 原別分署建替（No.75） 33人学級 小学校4年生への拡大 成長戦略本部による取組経費（人口減少対策など）

今後の財政運営について

- 中期財政見通しのローリング（時点修正）は、以下のとおり年3回行うこととしています。
 - 10月・・・中期的な財政収支（財政見通し）をもとに、翌年度の予算編成の方針を反映させるため
 - 2月・・・当初予算編成後に検証を行うため
 - 8月・・・前年度決算や普通交付税の本算定結果等により、変化が生じるため
 - 今回の8月試算の結果、平成25年度決算見込や平成26年度普通交付税本算定の影響等により、目標とするH27末基金残高の65.1億円（50億円+H28以降庁舎整備一般財源）を約1億円（9千7百万円）上回る状況であり、前回試算（2月中期財政見通し）に比べ改善したものの、試算に反映されていない、「今後の変動要素」項目（P16参照）の実施により、基金残高の減少が見込まれ、依然として厳しい財政状況となっています。
 - 今後は10月に変動要素等を整理しながら、中期財政見通しのローリングを行い、中期的な財政収支をもとに、平成27年度予算編成の方針を定めることとなりますが、厳しい財政状況下にあっても「市民サービスに可能な限り影響を及ぼさないこと」、かつ「持続可能な財政運営をすること」、この2つを両立する必要があります。
- そのためには、より一層の行財政改革の推進はもちろんのこと、事業の見直し、選択と集中などにより、効果的・効率的な行財政運営を行い、3基金の確保に努めていかなければならないものと考えています。